WSA が HTTPS トラフィックを復号化すると MSN Live Messenger にログインできないのはなぜですか。

目次

[質問：](#)

質問：

Cisco Web セキュリティ アプライアンス（WSA）で HTTPS トラフィックを復号化している場合、MSN Live Messenger にログインできないのはなぜですか。

環境： MSN Live Messenger、HTTPS プロキシを使用する WSA、復号化を有効化

症状： MSN Live Messenger にログインできません。

アクセス ログに、次のような WSA のトラフィック復号化（DECRYPT_xxx）が出力されます。

*1265184887.178 67 xx.xx.xx.xx TCP_MISS_SSL/200 0 TCP_CONNECT 65.54.165.137:443 - DIRECT/65.54.165.137 - **DECRYPT_ADMIN_7-DefaultGroup-DefaultGroup-NONE-NONE-NONE-DefaultGroup** <-,-,"-","-",-,-,-,"-","-",-,-,-,"-","-","-","-","-","-","-",-,-,-,-,"-","-","-","-","-","-","-",0.00,0,[Remote],"-","-"> -*

根本原因

MSN Messenger では、Internet Explorer（IE）ブラウザで設定されているプロキシ設定を使用します。 MSN Messenger で MSN サーバに接続しようとすると、WSA がこの要求を代行受信し、WSA にアップロードされたかまたは WSA で生成された HTTPS 証明書（[GUI] > [Security Services] > [HTTPS proxy] で）を使用して復号化します。 このため、MSN Messenger は MSN サーバ用の SSL 証明書を受け取りますが、WSA プロキシによって署名/発行されているため、信頼せずログインを進めません。

解決策

クライアント マシン内のプロキシの HTTPS 証明書を IE にインポートします。

この証明書は、[GUI] > [Security Services] > [HTTPS proxy] > [Edit Settings] > [Download Certificate] で WSA からダウンロードできます。

注

WSA 上の復号化ポリシーは、デフォルトでは -9.0 ~ +6.0 の WBRS スコアのサイトを「復号化」します。 ほとんどの場合、MSN ログオン ページは、通常このデフォルトの WBRS の復号化の範囲内に入らないため、この動作はデフォルト設定で確認されることはまずありません。